

卓話

「まず**がん**というものは
どういうものか」



山本 稔司 会員

以前から鈴木会長から卓話の依頼を受けていましたので今日は少しお話をさせていただきます。前に鎌ヶ谷近辺の方にもお話しした「**がん**の治療について」まず**がん**というのはどういうものか、**がん**細胞は見かけからして違います。正常な細胞は丸い形の細胞で真ん中に核があり、核の中にはDNAがあります。ここが細胞分裂をして細胞をどんどん増やします。つまり遺伝子が入っているところです。**がん**細胞は非常に細胞自体も凸凹して真ん中の核が通常よりも大きいのが特徴です。正常な細胞は規則的に生まれたり死んでいったりするのをバランス取って行なっているのですが**がん**細胞は不秩序で、**がん**細胞も死ぬんですが死ぬ以上に増殖するという特徴を持っています。

腫瘍というのは良性と悪性があり一般的に悪性の腫瘍のことを**がん**といいます。医学的な言い方としては悪性腫瘍の中にも**がん**とそうでない肉腫というのがあります。肉腫というのはごくまれな病気なので悪性の腫瘍のことを**がん**といいます。良性の場合はその場で大きくなる。悪性の場合はその場で大きくなるけれども周りの内臓に散っていき、一番問題なのは転移です、悪性の腫瘍というのはたとえば大腸から発生しても肝臓に飛んで行って肝臓に巣をつくったり、骨に巣をつくったりします。良性の腫瘍は転移性はありませぬ。良性の腫瘍は大きくなってじゃまだとか見かけが悪いとかということだけでほとんど命をとるということはない。ですが悪性の場合には命に関わりますので必ず何らかの治療をする。胃がん・大腸がん・食道がんというのは必ず内側から発生します。粘膜細胞といいます。外側から発生するものは**がん**といいません。内側から発生してだんだん外に**がん**

細胞がしみ出していき、場合によっては隣にある内臓にも食いついていく。

がんは血液の中に入り込んだり、リンパの中に入り込んだりします。血液の流れによって**がん**細胞の巣をつくる、そういうのが転移です。**がん**細胞は栄養があるかぎり増殖します。栄養というのは血液から得られます。栄養と酸素があれば、**がん**細胞は生きていきます。これが**がん**の特徴です。・・・2011年11月8日(火)びわ亭

山本稔司会員から会員皆様へ

現在、日本人の3人に2人は、**がん**で死亡するのが現実です。では、**がん**とはどのような病気なのでしょうか？ **がん**細胞の特徴、悪性腫瘍(=**がん**)と、良性腫瘍の違いについて、**がん**に特徴的な病態である、転移・浸潤とは何かということをお話しさせていただきました。**がん**の疫学、発生頻度、種類、死亡率の特徴ですが、戦後の衛生状態のよくなる時代には、結核などの感染症が死亡率のトップでしたが、経済状態の改善とともに、日本人の食生活の特徴である塩分過剰摂取がもたらす、脳血管疾患(脳出血、脳梗塞)の死亡率がその後上昇しました。その後、欧米型食生活による、動脈硬化などが引き金となる、心臓病(心筋梗塞、狭心症)などが、脳疾患を上回りました。しかし、カテーテル治療などの進歩により明らかに90年代から死亡率は減少しました。そのような状態の中、**がん**による死亡率は、常に相対的に上昇し、現在、死亡される方の2/3を占めるに至りました。**がん**の中では、胃がんは減少傾向にあり、大腸・直腸がんが増加しています。しかし、死亡率の最も高いのは、肺がん、すい臓がんです。**がん**は、発生部位によって、悪性度が異なります。**がん**治療のベースは、手術・放射線治療・抗がん剤治療です。これら3者を組み合わせて行うのが、**がん**の集学的治療といわれています。今回は、**がん**治療について話をさせていただきます。予定です。

WEEKLY REP  RT

国際ロータリー第2790地区第12分区
松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1・真実かどうか
 - 2・みんなに公平か
 - 3・好意と友情を深めるか
 - 4・みんなのためになるかどうか

第1893回 例会 (第 18 週) 2011年11月 8日(火)



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌
・広報委員会》

委員長：伊師 剛迪
委員：平田 洋一

副委員長：大川 隆永
委員：高崎 卓哉

財団BOX
4,510円

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー
第2790地区ガバナー 山田修平
第12分区ガバナー補佐 安井克一
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ボウル1F
事務所 - 松戸市根木内249-7 株式会社山安内
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

11月第2例会会長挨拶 (地区大会報告)

会長 鈴木悦朗

皆さんこんにちは。一昨日の地区大会にご参加いただいた皆様ありがとうございました。私は第1日目から参加いたしました。地区大会は本会議、記念講演、晩餐会、アトラクションで構成されています。第1日目のロータリーの地区大会の講演は、RI会長代理で第2650地区パストガバナーで、元RI理事の重田正信氏の「ロータリーの進化について」という講演でした。重田氏独特のユーモアを交ぜながら、ロータリーの綱領の変遷をスライドで見ながら、ロータリーで変えてはならぬものと変えていかねばならないものをわかりやすく説明していただきました。二日目の記念講演は、280万部を超えるベストセラー「国家の品格」の著者・藤原正彦さんでした。東日本大震災、金融不安、産業の空洞化、リーダーの不在で日本人が自信を失いつつある中で、これからの日本を考えるにあたって日本人の誇りを取り戻そうというものでした。日本人の美的感受性、弱者敗者への配慮のある武士道精神のすばらしさ、個より公、金よりも徳、競争より和を重んじる日本国民の精神性は、人類の文明史上、世界に冠たる尊きものであった。しかし戦後日本はその自信をなぜ失ったのか。幕末の開国から昭和の敗戦、そしてこのたびの大震災に至る歴史を振り返り、たとえば自由・平等なんて欧米のつくったきれいな事等のセンセーショナルな発言を含め、この国難の時代に、まず日本人の誇りを取り戻そうというお話でした。

私も「日本人の誇り」というサイン入りの本をさっそく購入いたしました。

大震災の混乱時にどこにでも起こる略奪がきわめて少なく、被災者を国民がこぞって助け合おうとしていること、原発への放水の際に見せた消防隊や自衛隊の決死的行動は海外の新聞で「ヒーロー」と一面トップを飾りました。

「これから原発に行く」とメールで妻に告げた消防隊長に、「日本の救世主になって下さい」とメールを送った妻。日本人はまだ日本人だった。この国難によって失いかけていた日本人の誇りと自信を取り戻し、世界に情報発信すること。氏はスマイルズのことは「歴史を振り返ると、国家が苦難に立たされる時代こそ、もっとも実り多い時代だった。それを乗り越えてはじめて、国家はさらなる高みに到達するからである。」ということばを引用し、日本人の覚醒と奮起をこの書で呼びかけています。個より公、金よりも徳、競争より和を重んじる日本国民の精神性は、まさにロータリーの4つのテストと重なる部分が多いと思います。

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公正か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

私も避難民を受け入れたとき、日本ならではの誇り「おもてなしの心」を大切にされた避難所のあり方を自問し、支援のあり方にはロータリーのわかりやすいこの4つのテストを張り出してボランティアととも常に考えていました。

さて今日は当会のメンバーで鎌ヶ谷総合病院の院長・山本穰司会員の卓話です。今日のテーマは「日本のガン医療の最前線」。20分では収まらないテーマですので、今日は第1回目ということをお願いしております。

「Enter to learn, Go forth to serve」入りて学び、出でて奉仕せよ。当会の誇りである山本会員の卓話をどうぞご静聴ください。



(びわ亭の食事)

移動例会 場所 「びわ亭」

卓話のお知らせ

2011年11月15日(火)
2011年11月29日(火)

添田雅春会員「財団月間」について
三村藤明会員

地区大会

2011年11月5日(土)・6日(日)

会場 かずさアカデミーホール(木更津市)

第一日目/11月5日

講演「ロータリーの進化について」

RI会長代理歓迎晩餐会

- オークラアカデミパークホテル-

第二日目/11月6日

記念講演「日本のこれから」

御茶ノ水女子大学名誉教授

数学者 藤原 正彦氏

「友愛の広場」「大懇親会」

- かずさアカデミーホール-

当クラブ会員参加者・・・15名

 幹事報告：児山守治

1. 国際ロータリー「会員アクセスページ」の使い方・クラブと地区の会員情報の読み方や会員増強に関する賞をRIに推薦するための情報の使い方。
2. 小規模クラブ会員増加の表彰のお知らせが届いております。
3. RI会員増強・拡大賞
地区内の各クラブと連絡を取りながら会員増強について賞をもうけるお知らせが届いております。
4. 2012年 in Bangkok 国際ロータリー年次大会参加旅行のご案内が届いております
5. 千葉県ボーイスカウト活動援助基金のご寄付のお願いが届いております。
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会
米山功労者 浅野 久 会員
" 小澤盛明 会員
お二人に功労者賞が届いております。

米山記念奨学会

米山功労者 浅野 久 会員
第5回目(マルチプル)

第1回目 小澤盛明 会員



(並木米山委員長・浅野会員)

 ニコニコBOX

浅野 久 会員

米山の表彰ありがとうございます。

高橋 清 会員

昨日 家内の節子がお世話になりました。寺川会員をはじめ 元当クラブの会員でありました大畑さん・平澤さん等と坂田会のメンバーによる 矢切りの老人ホーム慰問の催しがありました。デイケア含むボランティアの行事に感謝しニコニコさせていただきます ありがとうございます。

又 先日の地区大会 所用の為 欠席いたしました。おわびいたします。

平田洋一 会員

40代最後です。
最近 運気が下がっているので40代最後を楽しむために誰か運気を上げる方法を教えて下さい。とは云うものの自分で運を拾って歩きたいと思います。



ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」 Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。